



つばめ保育園のめざす保育

子ども達のデイリースケジュール

3才未満児	時間	3才以上児
順次登園 あそび	7:00	順次登園 あそび
	9:00	雑巾がけのお手伝い
うた、リズムあそび ・水どろんこ ・お散歩 など	9:30	うた、リズムあそび
	10:00	活動 ・お散歩 ・水どろんこ ・製作、描画など
給食準備・給食	11:00	
	11:30	給食準備・給食
午睡準備・午睡	12:00	
	12:30	午睡準備・午睡 ・よみかせ ・手あそび
起床・あと片付け おやつ あそび	15:00	起床・あと片付け おやつ あそび
順次降園	16:30 ～ 19:00	順次降園

おいしいバランスのとれた食事と心地よい睡眠

乳幼児期は心身が急激に成長するため、あそぶ・食べる・ねむる事を最も大切に保育しています。元気いっぱい遊び、モリモリ食べて、休息（眠る）をとることがとても大切です。早寝早起きの生活リズムは自律神経の発達上欠かせません。給食・おやつはバランスのとれた献立で楽しく食べています。偏食もいつの間になくなり、何でもよく食べこんでいます。

安心安全な食材、季節の食材を提供することを心がけています。

子どもの心に寄り添う保育

0歳の赤ちゃん、弱さや障がいを持った子ども、どの子も一人の人間として人格を尊び、個性や発達を把握しながら、丸ごと受け入れます。子どもの心に寄り添い、障がい児も健常児も共に仲間として育ち合い、優しく生きる力を養います。

産休明け保育・延長保育・障がい児保育、世代間交流を行います。父母の子育ての悩みや不安など、子育ての相談活動も行っています。

家族団欒を大切に、子どもの表情に気遣い、話をよく聞きスキンシップを大切に、可愛がって育てましょう。

保育事業の概要

- ✳ 保育定数 20名
- ✳ 延長保育（7:00～19:00）
- ✳ 産休明け保育（産後8週間から保育します）
- ✳ 土曜保育（7:00～17:00）
- ✳ 障がい児保育（障害のある子も仲間の中で育ちます）
- ✳ 世代間交流（高齢者と世代を越えた楽しい生活）
- ✳ 子育て相談、地域との交流

自然の中での遊びと、リズム運動

子どもはじっとしていません。身体を動かすことが大好きです。筋肉も脳も骨格も五感も身体を使い切ってあそぶことで人間として育つ土台を作ります。自然こそ最も大切な子どもの教材です。広い空を見上げ、木々の中を吹き抜ける風を肌で感じ、花を摘み、虫やザリガニに手を伸ばし、冒険心を養い、全身を使って仲間との楽しい遊びに夢中になるのが子どもです。水、泥んこあそびもたっぷり保障して育ちます。リズムあそびは体力作りだけではなく脳の発達も促し、障がいも徐々に軽減する大切な手立てであり、日課として楽しんでいます。

子どもの脳の正常な発達を守るために、テレビやスマホ漬けの生活は改善しましょう。

社会福祉法人つばめ会

つばめ保育園のしおり

2025年度 （令和7年度）



社会福祉法人つばめ会

つばめ保育園

〒270-1121

我孫子市中峠 3047-1

TEL & FAX 04-7187-5005

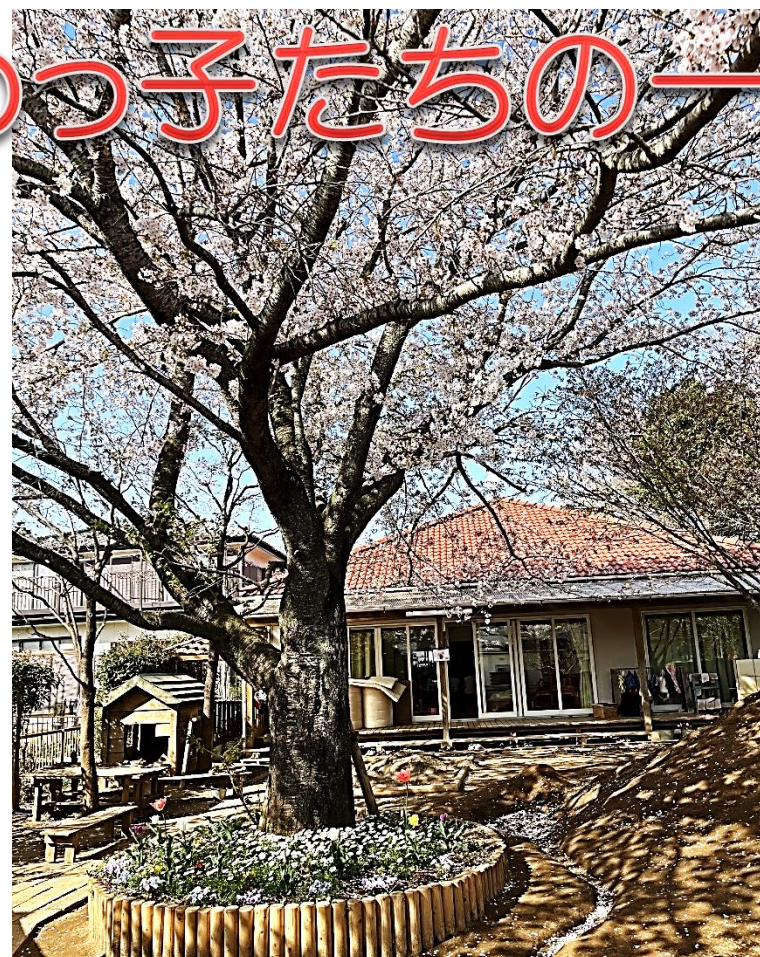
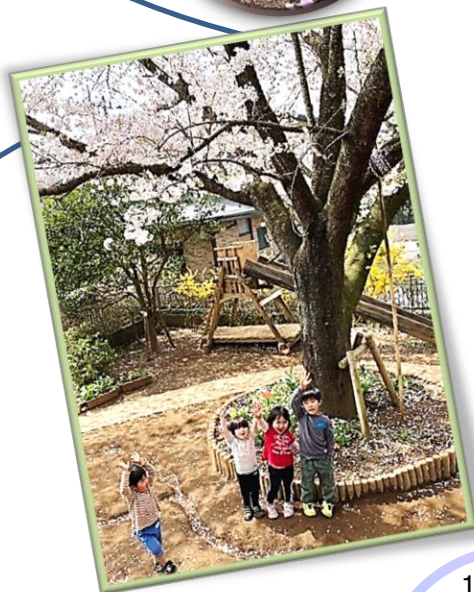
つばめっ子たちの一年間

2025 年度の予定

春

入園・進級式

自然の中のお散歩(お花見、草・花摘み)
水、砂、泥んこあそび
畑づくり(種まき、苗植え)
遠足(あけぼの山、五本松公園、親水公園、
手賀沼公園、宮の森公園など)
宝篋山山登り
親子デイキャンプ



秋

自然の中の散歩
(木の葉・木の実拾い、木登り)

さつま芋ほり
焼き芋大会(五本松キャンプ場)
つばめうんどう会
園庭整備(父母会参加)
筑波山登山
つばめっ子祭り



冬

大根掘り
クリスマス会
伝承あそび(こま廻し、毬つき、凧あげ等)
自然の中での散歩、
乗馬
白鳥に会いに行く(本埜村)
雪あそび
豆まき
年度末保育懇談会
つばめっ子の集い



夏

ザリガニ採り、虫取り
水、泥んこあそび
プールあそび(全園児)
海遊び
保育懇談会



1年を通して、毎日のように自然の中で太陽の光を浴びながら、水、泥んこでたっぷり遊びます。市内の公園だけでなく、近隣の自然を求めて散策します。

リズムあそびは全園児で毎日行います。うたはみんな大好き。季節のうたや子どもたちのイメージがどんどん広がり楽しくなるようなうた、また、明るく前を向くような心が沸き立つうたを沢山うたっています。子どもたちは好きなうたをどんどんリクエストします。

畑作りでは季節の野菜を作り、収穫して自分たちでおいしく食べています。この乳幼児期に豊かな体験、手や足や目、耳、口など全身運動とすべての感覚を総動員して獲得した力が本物の生きる土台になります。

子どもが心豊かに賢く育つには、テレビ、ビデオやスマホ、タブレット等のインターネットメディアに子守をさせる生活や早期教育ではなく、子ども時代にどれだけ仲間とともに冒険心を駆り立てて遊ぶかということがとても大切です。

子どもは大人(保護者や保育者)に甘えて、わがままを言い、話を聞いてもらいながら生きていく中で、やさしさや率直さを培っていきます。そして真の自立に向かって育っていきます。

つばめでは0歳の赤ちゃんから年長さんまでみんなが兄弟姉妹のように楽しく生活し、安全に過ごせる居場所になればと願って保育しております。

子どもが一番欲しているものは、自分を取り巻く大人(保護者や保育者等)からの無償の愛情です。大切な命を一番輝かせて各年齢を生きられますように、子どもを真ん中にして大人たちが手を結び、力を合せましょう。